





## ◆ 岩手県の選手が活躍する為に

他県で行っていたことをそのままコピーでいいのでしょうか？他県でやったことを参考にすることはいいのですが、岩手の地域性や県民性を十分活かし、岩手ならではの特性や特徴を活かす為のオリジナリティーが必要ではないかと思えます。現在の状況から考えて、コツコツ積み上げただけでは5年後の目標は厳しいもののように感じます。目標を達成するに「大改革」の敢行も視野に入れないかと思われます。我々はその大改革に立ち向かい、行動する勇気が必要です。その一つのきっかけとなる事業が「いわてスーパーキッズ育成事業」だと思えます。他県より先駆け実施した、未来の金メダルを目指した夢の事業です。子ども達の可能性をいち早く見つけ出し、家族や地域をも巻き込み、将来を見据えて、岩手から世界を目指す、夢を叶えるための事業です。

日進月歩、科学は進歩しています。スポーツ界においても医学や科学をはじめあらゆる分野の知識の導入により、環境を整えて行くことで、飛躍的に進歩しています。したがって、数年前とは比べものにならないほどレベルが上がってきています。また、世界各国でも国の威信をかけてスポーツの強化に励んでいます。このような事を考えると、岩手県のスポーツの現状を考えた場合、ちょっとした事では他県に取り残されていくように思

えて仕方ありません。よく言う岩手県民特性で、お人好しで、常に一步引いているようでは……。5年後のいわて国体で、天皇杯総合優勝を目指し、大胆な改革のメスの導入も必要に感じてなりません。過去を振り返り、反省ばかりではなく、未来を見据えて素早く行動し、突き進む！このことは基本的なスポーツ精神だと思えます。

今こそ我々が二巡目いわて国体を機に、後生にむけて大きな遺産を生むためには

◆ 岩手の特性を活かし！  
 岩手ならではの！  
 岩手初！  
 岩手発！

を目指して、スポーツで岩手を盛り上げ、岩手の発展の起爆剤になれるよう、皆さんと一丸となって知識を結集し取り組む必要があると思えます。そして、地元の地域から愛されるスポーツ選手の育成して頂きたいと願います。

